

平成27年9月氷見市議会定例会補正予算の概要

◆一般会計補正予算(第3号)

単位：千円

<歳入>

補正予算額

国庫支出金 17,155

・ 地域住民生活等緊急支援のための交付金	2,639 千円	・ 個人番号カード交付事務費補助金	1,341 千円
・ 身体障害者保護費負担金	4,856 千円	・ 国民年金事務費委託金	152 千円
・ 地域型保育給付費負担金	4,258 千円	・ 優良農地確保・有効利用対策事業費補助金	2,205 千円
・ 子ども・子育て支援交付金	1,704 千円		

県支出金 122,091

・ 富山県空き家活用等定住・半定住受入支援事業費補助金	473 千円	・ 富山県安心こども基金推進事業費補助金	3,164 千円
・ 地域防災力向上支援事業費補助金	500 千円	・ 子ども・子育て支援交付金	1,705 千円
・ 身体障害者保護費負担金	2,428 千円	・ 余川川防災ダム管理費補助金	△ 829 千円
・ 地域密着型介護基盤整備事業費補助金	86,467 千円	・ 機構集積協力金交付事業費交付金	26,054 千円
・ 地域型保育給付費負担金	2,129 千円		

寄附金 8,455

・ ふるさとづくり基金寄附金	5,655 千円	・ ふるさと応援寄附金:170件 5,655,000円	
・ 教育文化振興基金寄附金	690 千円	・ ふるさと応援寄附金:35件 690,000円	
・ スポーツ振興基金寄附金	2,110 千円	・ ふるさと応援寄附金:3件 2,110,000円	

繰越金 425,360

・ 前年度繰越金	425,360 千円	
----------	------------	--

諸収入 △ 1,400

・ コミュニティ事業費助成金	△ 1,400 千円	
----------------	------------	--

市債 71,804

・ 臨時財政対策債	71,804 千円	
-----------	-----------	--

	歳入計	643,465
	歳入累計	21,547,389

<歳出>

事業名	補正予算額	担当課
情報通信管理費	3,586	秘書・市民情報課
5月22日の余川地内における火災により、ケーブルテレビ事業用及び携帯電話不感地帯解消用の光ファイバーケーブルが断線したことから、その復旧工事のための委託料を増額する。		
ふるさとづくり基金積立金	5,655	地方創生と自治への未来対話推進課
6月補正以降に寄付のあった170件、5,655,000円をふるさとづくり基金に積み立てる。		
縁結び推進事業費	2,639	地方創生と自治への未来対話推進課
未婚者を減少させ、未婚率を下げるため、①出会いの場の創出、②周囲の人のサポート体制の整備を行い、人口の自然減の克服に努める。		
定住者受入モデル地域支援事業費	947	地方創生と自治への未来対話推進課
県外から市内への定住・半定住を促進するため、定住者を受け入れようとする意欲のある地域を「定住者受入モデル地域」として選定し、当該地域による「定住・半定住受入促進計画」の作成や、同計画の実施に必要な経費を支援する。		
造形芸術活動推進事業費	237	芸術文化マネジメント室
氷見市造形芸術センターの消防用設備の修繕及び消火器の交換を行い、利用者の安全の確保を図る。		
スポーツによるまちづくり推進事業費	443	スポーツ文化マネジメント室
学校法人日本体育大学と「体育・スポーツの振興に関する協定」を締結し、双方の資源を活用した連携を図ることとしたことに伴い、関連の事業経費（「学校法人日本体育大学日体幼稚園」との連携事業）を計上する。		
スポーツ振興基金積立金	2,110	スポーツ文化マネジメント室
氷見市ふるさと応援寄附金として寄附のあった3件2,110,000円を積み立てる。		
ふれあいスポーツセンター営繕費	11,984	スポーツ文化マネジメント室
2階西側ランニング走路において、雨漏りが頻発しているため、屋上防水改修工事を行う。		
防災対策事業費	△ 400	地域防災室
(増額分) 地区住民による、津波や土砂災害を想定した避難等のマニュアルづくりや避難所の設置運営等に対する取り組みに対し支援を行うことで、自主防災組織の活性化に繋げる。 (減額分) コミュニティ助成事業において、宇波地区自主防災会の防災資機材保管庫の整備が、今年度採択されなかったことによる減額		
天狗林健康広場管理運営事業費	2,725	都市計画・まちのランドデザイン課
長年の経年劣化により老朽化している下記施設の修繕 ・管理事務所手すり・窓枠修繕 ・ナイター制御盤修繕		
公園管理事業費	1,329	都市計画・まちのランドデザイン課
長年の経年劣化により老朽化している下記施設の修繕 ・島尾海浜公園擬木の修繕		
浅野総一郎翁ゆかりの都市等交流推進事業費	729	商工観光・マーケティング・おもてなしブランド課
浅野総一郎翁ゆかりの川崎市と密接な関係を築くに当たり、福田紀彦川崎市長を始めとする川崎市関係者をお招きし、浅野総一郎翁没後85周年の記念顕彰イベント（記念講演会、交流会等）を開催する。		
きときと食文化発信事業費	870	商工観光・マーケティング・おもてなしブランド課
保育園と幼稚園の年長児が、調理、盛りつけ、配膳までのプロセスを体験するキットキッズお料理道場について6回分の開催経費を計上しているが、この貴重な食育体験の機会を年長児童全員に対して提供するため、9回分の事業費を追加計上する。		
生活路線バス維持対策事業費	17,560	商工観光・マーケティング・おもてなしブランド課
国庫補助路線である氷見中田線、高岡坪池線、伏木経由氷見線、伏木病院経由氷見線の4路線、並びに県単補助路線である三尾線、論田線の2路線について、補助要件である「1日当たりの輸送量が15.0以上」を満たすための買い支え相当額を、高岡地区バス路線維持対策協議会に対し負担する。		
氷見市観光協会補助金	847	商工観光・マーケティング・おもてなしブランド課
一般社団法人氷見市観光協会の経営基盤の強化を図るため、人件費補助を拡大する。		
観光戦略事業費	2,550	商工観光・マーケティング・おもてなしブランド課
一般社団法人氷見市観光協会に委託している観光宣伝業務委託料の増額（観光宣伝パンフレット作成（増刷）経費）、藤子キャラクター名刺台紙作成経費、氷見市PR法被制作経費、アルミポスターケース設置委託、PR用電子看板の購入。		
人件費等	326	総務課
人事異動に伴う人件費の補正。 事業費支弁に係る職員給与費の減に伴う増額。		
文書管理費	594	総務課
今後、マイナンバー法・行政不服審査法の改正等に伴い、例規改正が増大することから、専門的な知識を有する業者に法制執務に関する支援を委託する。		
行政経営推進事業費	1,994	総務課
業務改善体制の構築に向け、①失敗から学び、失敗を繰り返さないための実践的なマネジメント手法の習得、②アドバイザー等との事例検討や改善の進め方の検討、③危機的事態の発生時における情報収集、判断、組織統制、対応のマニュアル化などを習得する。		

事業名	補正予算額	担当課
財政調整基金積立金	388,801	財務課
平成26年度決算剰余金の1/2を基金に積み立てる。		
庁舎管理費	7,997	財務課
<ul style="list-style-type: none"> ・旧武道場の老朽化した屋根の改修を行う。 ・市民の利便性の向上を図るため郵便ポストを設置する。 		
介護保険特別会計繰出金	255	財務課
介護保険特別会計の補正に伴う増。		
後期高齢者医療事業特別会計繰出金	18,843	財務課
後期高齢者医療事業特別会計の補正に伴う増。		
下水道特別会計繰出金	△ 284	財務課
下水道特別会計の補正に伴う減。		
自立支援医療（更生医療）給付事業費	9,712	福祉介護課
生活保護受給者の更正医療（心臓バイパス手術、人工透析）が増額となることから、必要額を計上する。		
老人休養ホーム運営事業費	466	福祉介護課
寿養荘に設置してあるマッサージチェア2台が故障し、利用者の使用頻度が高いため、設置の要望が多数あがっており、利用者の要望に対応し、利用者の心身の健康の増進を図るため、マッサージチェア2台を購入するもの。		
地域密着型介護基盤整備事業費補助金	86,467	福祉介護課
第6期介護保険計画に基づき、認知症対応型共同生活介護施設3施設及び定期巡回・随時対応型訪問介護看護施設1施設に係る施設建設費補助金及び施設開設準備等補助金を計上する。		
保育所大規模改修事業費補助金	4,746	子育て支援課
氷見ひかり第二保育園が行う屋上防水修繕、冷暖房設備改修等に対して助成する。		
地域型保育給付事業費	8,516	子育て支援課
氷見市社会福祉協議会が従業員の児童を対象とする保育に加えて、地域における保育を必要とする子どもを受け入れる事業を実施することから、その運営に係る経費を給付する。		
放課後児童対策事業費	3,117	子育て支援課
明和小学校において学童保育を実施する（7月25日開所）ため、委託料を増額する。		
放課後児童クラブ環境改善事業費	2,000	子育て支援課
明和小学校において学童保育を実施する（7月25日開所）ことに伴う、必要備品の購入経費。		
一般事務費	974	市民課
個人番号カード・通知カードについて、住民の転入、転居等に伴い、カード裏面に変更内容を記載する専用のプリンターを購入する。		
通知カード・個人番号カード関連事務委任事業費	1,341	市民課
個人番号カードの交付に係る事務費について、国から内示があったことから、職員時間外勤務手当、臨時職員、パート賃金、通信運搬費等を増額する。		
一般事務費	152	市民課
国民年金保険料の納付率の向上方策として、納付猶予制度の対象者が、30歳未満の者から50歳未満の者へと拡大されることに伴い、国民年金システムの改修を行う。		
交通安全施設営繕費	7,193	建設課
仏生寺川右岸線（窪地内）のガードパイプの老朽化が激しく、事故の危険性が高いため、ガードレールの設置を行う。		
街灯維持管理費	1,664	建設課
街灯修理代の不足が見込まれるため増額する。		
余川川防災ダム管理事業費	△ 1,658	建設課
新規設置のテレメータに係る保守費用について、今年度は県が全て負担することとなったため減額する。		
市単土地改良事業費補助金	500	建設課
市内各地区から本補助金を活用した事業実施要望が多いため、増額を行う。		
農業基盤整備促進事業費	2,205	建設課
市内各地区から農地耕作条件改善事業の実施要望が多く、今回国から追加割当があったことから増額を行う。		
水路整備地域支援事業費	856	建設課
市内各地区から本事業を活用した事業実施要望が多いため、増額を行う。		

事業名	補正予算額	担当課
建設機械及び車両管理費	457	建設課
道路管理センター格納庫の雨漏りの原因となっている、雨樋、サッシ周りの修繕を行う。		
除雪対策事業費	2,064	建設課
富山県から除雪機械を購入するもの。		
機構集積協力金交付事業費	26,054	農林畜産課
農地中間管理機構に農地を貸し付けた地域及び農業者等に対して協力金を交付する。		
森林組合育成強化事業費	775	農林畜産課
富山県西部森林組合では、とやま型冬期チャレンジ支援事業に取り組み、冬期間に主伐を可能とする技術の実証、技能者の育成を図ることとしており、その事業に対して県西部6市で助成する。(予算は本市分の負担金を計上)		
教育文化振興基金積立金	690	教育総務課
氷見市ふるさと応援寄附金として寄附のあった35件690,000円を積み立てる。		
廃校施設利活用事業費	7,162	教育総務課
旧余川小学校体育館については、天井の傾き・隙間が確認され、危険な状態にあることから、天井の撤去と修繕を行う。		
教育文化センター営繕費	719	教育総務課
教育文化センター内の避難路の引き戸、車庫扉等の修繕を行う。		
小学校営繕費	1,404	教育総務課
海峰小学校の給水ポンプを修繕する。		
小学校管理運営事業費	300	教育総務課
耐用年数の経過したAEDを更新する。		
中学校管理運営事業費	150	教育総務課
耐用年数の経過したAEDを更新する。		
文化財保護環境整備事業費	900	教育総務課
<ul style="list-style-type: none"> ・市指定文化財(彫刻)木造日蓮上人坐像が経年劣化等により修復が必要となり、所有者に事業費の1/2を補助する。 ・市内の漁村関連建造物について、リストアップ及び基礎的な事前調査を実施し、その文化財的価値を明らかにすることにより、保護・活用を図る。 		
「食」のまち氷見学校給食検討事業費	600	学校教育課
「食」のまちを謳う氷見の子どもたちが、学校給食においても氷見のよさを体感し、大人になっても誇れる学校給食のあり方を検討する委員会を設置する。		
消防活動費	1,602	警防課
消防車両等の修繕費に不足が生じたため、増額する。		
歳出計		643,465
歳出累計		21,547,389

< 会計名 >

補正予算額

担当課

単位：千円

◆ 国民健康保険特別会計補正予算(第1号)

市民課

歳入 73,202

・ 繰越金 療養給付費交付金繰越金 73,202 千円 前年度繰越額の確定。

歳出 73,202

・ 後期高齢者支援金等 後期高齢者支援金 997 千円 社会保険診療報酬支払基金へ支払う後期高齢者支援金の額の確定による補正。
・ 償還金 償還金 72,205 千円 平成26年度国及び県負担金等の精算に伴う返還金。

◆ 下水道特別会計補正予算(第1号)

上下水道課

歳入 △ 101,457

・ 国庫補助金 公共下水道事業費国庫補助金 △ 52,800 千円 国の内示額による減額。
・ 他会計繰入金 一般会計繰入金 △ 284 千円 前年度繰越金の確定に伴う一般会計繰入金の減額。
・ 繰越金 繰越金 4,727 千円 前年度繰越額の確定。
・ 市債 公共下水道事業債 △ 53,100 千円 内示額の減額に伴う事業費減額。

歳出 △ 101,457

・ 下水道管理費 下水道総務費 △ 36 千円 研修負担金の減額。
・ 下水道管理費 環境浄化センター管理費 1,058 千円 事業費支弁に係る職員給与費の減に伴い増額する。
・ 下水道管理費 農村下水道管理費 441 千円 突発修繕が重なり修繕料に不足が生じたため増額する。
・ 下水道建設費 建設総務費 3,682 千円 事業費支弁に係る職員給与費の減に伴い増額する。
・ 下水道建設費 公共下水道建設費 △ 106,602 千円 国の交付金の内示に伴い事業費を減額する。

◆ 介護保険特別会計補正予算(第2号)

福祉介護課

◎ 保険事業勘定

歳入 127,173

・ 国庫補助金 地域支援事業交付金 778 千円 介護予防事業費に係る増額。介護給付費負担金等の精算による返還金。
・ 支払基金交付金 地域支援事業支援交付金 1,301 千円 介護予防事業費に係る増額。介護給付費負担金等の精算による返還金。
・ 県補助金 地域支援事業交付金 390 千円 介護予防事業費に係る増額。介護給付費負担金等の精算による返還金。
・ 財産運用収入 利子及び配当金 395 千円 介護給付費準備基金利子収入による増額。
・ 一般会計繰入金 地域支援事業費繰入金 255 千円 介護予防事業費に係る増額。
・ 基金繰入金 基金繰入金 449 千円 介護サービス等給付事業費に係る増額。
・ 繰越金 繰越金 123,596 千円 前年度繰越金額の確定。
・ 雑入 雑入 9 千円 介護予防事業費に係る増額。

歳出 127,173

・ 介護予防事業費 介護予防事業費 2,050 千円 職員(保健師)の産休(育休)に伴う代替嘱託職員の賃金を増額する。
・ 基金積立金 介護給付費準備基金積立金 76,543 千円 介護給付費負担金等の精算により、前年度の介護保険料剰余金を積み立てる。
・ 諸支出金 償還金及び還付加算金 48,580 千円 前年度介護給付費負担金等の精算による返還金。

◆ 後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号)

市民課

歳入 20,884

・ 一般会計繰入金 事務費繰入金 18,843 千円 社会保障・番号制度構築に係るシステム改修の増額に伴う一般会計繰入金の増額。
・ 繰越金 繰越金 2,041 千円 前年度繰越額の確定。

歳出 20,884

・ 総務管理費 一般管理費 20,884 千円 人事異動等に伴う補正。

マイナンバー制度の実施に当たり、現行の後期高齢者医療システムでは、後期高齢者医療広域連合との連携が図れないことから、システムのハード・ソフトのバージョンアップを図るためのシステム改修を行う。